



作品への思いを語る 天野太郎さん石垣克子さん対談

アーティスト・イン・レジデンス 2023 で本町に滞在し作品制作をしている石垣克子さんと東京オペラシティアートギャラリーの天野太郎さんの対談が 12 月 3 日(日)につなぎ美術館で開かれました。故郷の沖縄で非常勤講師をしながら画家として活動していた石垣さん。対談ではこれまでの生い立ちや画家になったきっかけ、作品への思いなどを語りました。



↑作品について話す石垣さん(左)と天野さん(右)



↓会場は多くの人でにぎわいました。

焼きたての焼き芋を味わう 結の市 焼き芋販売会

12 月 3 日(日)、グリーンゲイトイベント広場で「結の市 焼き芋販売会」が開かれました。本イベントはつなぎ FARM 農産物の情報発信、生産者と消費者の交流を目的としたもの。会場では栽培期間中農薬・化学肥料不使用のさつまいもやそれを使った焼きたての石焼き芋、季節の野菜などが販売されました。

自転車で県南地域の魅力に触れる くまもと★みなみ おれんじシーサイドライド

12 月 10 日(日)、八代～水俣・芦北地域で、初となるサイクリングイベント「くまもと★みなみ おれんじシーサイドライド」が開かれました。これは八代と水俣をそれぞれ発着点とする 77km と八代～芦北の 29km のコースを設定し、帰りはおれんじ鉄道で帰るといったもの。県内外の小学生から 80 代まで幅広い年代 138 人が参加し、観光名所や景色を楽しみながら県南地域を自転車で巡りました。各地域の発着点や休憩所では地元の特産品などが振る舞われ、つなぎ温泉四季彩駐車場に設置された休憩所ではスイーツプリンジュレやあん・さんくのお菓子が提供されました。

また、本町では自転車を無料で借りることができるレンタサイクルが利用できます。町内の各施設に設置していますのでぜひご利用ください。利用するときは免許証や学生証など、本人確認ができるものを準備し、各施設備え付けの申請書を記入し、申し込みください。詳しくは右表をご覧ください。



↓スタートの合図をする山田町長(左)

▼レンタサイクル利用表

施設名	台数	料金	返却場所	貸出時間
つなぎ温泉 四季彩	3	無料	借りた場所に 返却	10:30 ~ 16:30
つなぎ美術館	3			
津奈木駅	3			
グリーンゲイト	3			

町の魅力、歩いて堪能 津奈木レール&フットパス

11 月 18 日(土)、津奈木レール&フットパスが開かれました。フットパスとは、古くからある風景や町並みを歩いて楽しむもの。参加者約 30 人は町内の彫刻群や達仏、石霊の森など、屋外アート作品を巡る「アートの道コース」を歩きました。ゴール後は、つなぎ温泉四季彩で疲れを癒し、郷土料理弁当に舌つづみを打っていました。



↑天気にも恵まれ、フットパス日和でした

妖怪博士ちゃんに学ぶ地域伝承 妖怪講座とワークショップ

11 月 26 日(日)、妖怪探求家の関本創さんによる「妖怪講座とワークショップ」が開かれました。関本さんは、小学生の頃に会社を立ちあげ、本の出版や妖怪博士ちゃんとしてテレビ出演をするなど多岐に活動をしています。当日は午前と午後の 2 回講演に約 60 人が参加し、妖怪と地域のつながりやオリジナルの妖怪を考えるワークショップを楽しんでいました。



↑妖怪について話を聞く参加者たち



↓旭日双光章を受章した林さん

長年にわたり町政に貢献 林賢二さん旭日双光章受章

秋の叙勲の受章者が発表され、林賢二さん(倉谷)が旭日双光章を受章しました。林さんは平成 3 年から平成 31 年の 7 期にわたり町議会議員・副議長・議長を務められ、長年町政に貢献。林さんは「大変名誉な章をいただきうれしく思います。これもひとえに皆さまのご支援の賜物だと感謝しております。」と話していました。



↓災害に強い地域づくりを目指していきます

災害支援の協定を結ぶ 災害発生時における被災地支援等に関する協力協定調印式

11 月 22 日(水)、農業就業改善センターで災害発生時における被災地支援等に関する協力協定調印式が開かれました。この協定は災害時に水俣市、芦北町、本町の社会福祉協議会が設置する災害ボランティアセンターを水俣青年会議所が支援することで福祉救援活動が円滑かつ効果的に展開され、被災者の生活安定やより早い復旧・復興につなげることを目的に締結されたものです。